

日本信頼性学会
日本信頼性学会第46回年次総会及び
第32回春季信頼性シンポジウムプログラム

2024年6月14日現在

対面とオンラインのハイブリッド開催（日科技連東高円寺ビル2階講堂とMicrosoft Teams）

日時：2024年6月18日（火）10:30～16:35

（敬称略）

10:30～11:30	日本信頼性学会第46回年次総会
11:30～11:45	授賞式
11:45～13:30	昼食休憩
13:30～13:35	開会挨拶（日本信頼性学会 会長 早川 有）
	セッション1【試験, 故障解析, 部品, 要素技術の信頼性, ハードウェア面】司会：遠藤、補助：横川
13:35～14:00	ECMの発生し易い材料—考察 ○伊藤 貞則(イトケン事務所)
14:00～14:25	HALT結果と機械学習モデルを用いた、製品の堅牢性と公表寿命の関係性に関する考察 ○福田貴之、藤本恵一(エスペック株式会社)
14:25～14:50	混合ガス腐食試験の規格適合性を確認するためのモニタリング方法の提案 ○南谷 林太郎、坂田 和駿(株式会社日立製作所)
14:50～15:15	休憩
	セッション2【安全性, リスク, 組織, 管理, 規格, プロジェクト管理面】司会：根本、補助：高橋
15:15～15:40	超小型人工衛星の技術成熟度向上施策策定のための海外事例調査および解析 ○宮田 喜久子(名城大学)、北澤 幸人(JAXA)、鶴田 佳宏(帝京大学)、趙 孟佑(九州工業大学/千葉工業大学)
15:40～16:05	鉄道の自動運転システムに対するリスクアセスメントのあり方の考察 ○押立 貴志、工藤 希(交通安全環境研究所)
16:05～16:30	遮断かんの動きと音声メッセージの組合せによる進入抑止効果の実機試験結果 ○錦木 俊暁、宮地 由芽子(公財) 鉄道総合技術研究所)
16:30～16:35	閉会挨拶（日本信頼性学会 副会長 宮地由芽子）